

遠隔臨場システムを利用した現場立会状況

- 久慈川緊急治水対策河川事務所が発注する全ての工事で遠隔臨場システムを採用しています。
- 遠隔臨場は、移動時間の削減や立会の調整時間の削減が図られ、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止にも寄与し、建設現場の働き方改革、生産性の向上が期待されています。

【現場での受注者による撮影状況】

【執務室での監督員による確認状況】

